

(別紙2-3)

事業所名: グループホームかづさの杜

目標達成計画

作成日: 令和 7年 2月 13日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	33	看取りを行う場合、職員の精神的な負担や手順の確認が重要と言える。看取り支援の研修会の実施を通じて看取りに関する知識及び技術の向上や、職員の不安軽減に繋げると共に、看取り後の職員ケアにおいて、職員の精神的負担を把握する等、今後の体制整備に期待する。	看取り支援の研修会を実施し、職員の知識及び技術の向上を図る。また、それにより職員の不安軽減へ繋げていく。	・協力医療機関訪問看護師から対応や技術について学ぶ機会を設け、職員の不安軽減に努めながら看取りの体制を整備する。	12ヶ月
2	35	避難訓練は、近隣の介護老人保健施設との連携により実施されている。しかし、ホーム周辺は住宅が疎らであり、有事の際の地域住民との協力体制構築が課題として挙げられる。今後の対策として、例えば運営推進会議の機会を活用し、避難訓練を委員に見学・参加してもらうなど、災害時に地域住民との連携体制の構築を図る取り組みに期待する。	地域住民との協力体制を構築する。	・避難訓練にて地域住民代表に見学、又は参加してもらうことで有事の際の連携が図りやすくなるよう努める。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。